

(前年度比-19.5%)

自主財源	町税	10億6,589万3,000円(+0.6%)
	繰入金	1億9,000万円(-69.4%)
	使用料及び手数料	8,599万2,000円(-3.2%)
	分担金及び負担金	8,328万9,000円(+5.0%)
	その他	1億170万8,000円(-4.8%)
依存財源	地方交付税	11億円(-5.2%)
	町債	2億3,830万円(-51.1%)
	国庫支出金	1億8,164万1,000円(-42.0%)
	県支出金	1億4,297万7,000円(-13.9%)
	地方譲与税	1億3,750万円(+56.3%)
	地方消費税交付金	9,000万円(±0%)
	その他	8,270万円(-2.8%)

平成18年度

当初予算

活力ある町づくりを目指して！

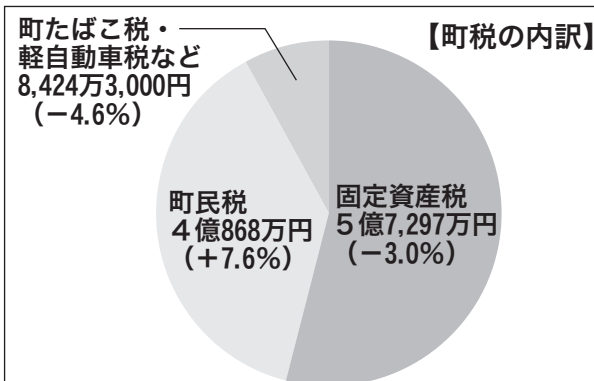
質の高いサービスの提供と健全な行財政運営を図るため、「皆野町行政改革大綱」と「リフレッシュプラン05」に基づき、徹底した事務事業の見直しと経費削減を行い編成しました。

一般会計予算は35億円、国民健康保険・老人保健・介護保険特別会計をあわせた特別会計予算は27億1,460万円で、予算総額は62億1,460万円となりました。

【町税】 税制改正や徴収努力による徴収率の向上を考慮し、町民税(個人)は前年度比8.2%増、町民税(法人)は3.7%増を見込んでいます。また、固定資産税は、評価替で土地および家屋の評価が下がったことなどにより4.8%減、町たばこ税は7.1%減、町税全体では0.6%増を見込んでいます。

【地方譲与税】 三位一体改革に伴い所得税から住民税への本格的な税源移譲が行われるまでの経過措置として交付される所得贈与税の増などにより、前年度比56.3%増

歳入予算



を見込んでいます。

【地方交付税】 地方交付税総額の抑制が図られていることから、前年度比5.2%減を見込んでいます。

【国庫支出金】 前年度比42.1%減を見込んでいます。減額の主な理由は、皆野小学校建築事業にかかる公立小学校施設整備費国庫負担金の減額によるものです。

【町債】 教育債は、皆野小学校プール建設事業費充当として2,350万円を計上しています。町債全体では前年度比51.1%減を見込んでいます。

